

**製品名: イカロス 3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12463**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	62kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IKZF3
別名	IKZF3; ZNFN1A3; Zinc finger protein Aiolos; Ikaros family zinc finger protein 3
遺伝子 ID	22806.0
SwissProt ID	Q9UKT9
免疫原	抗血清はヒト IKZF3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 361-410

**背景**

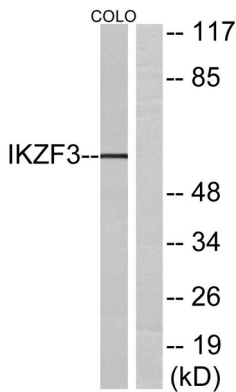
この遺伝子は、Ikaros ファミリーに属するジンクフィンガータンパク質をコードします。このタンパク質ファミリーの 3 つのメンバー（Ikaros、Aiolos、Helios）は、リンパ球の分化制御に関与する造血特異的転写因子です。この遺伝子産物は、B リンパ球の増殖

と分化の制御に重要な転写因子です。Ikaros と Aiolos はどちらもクロマチンリモデリングに関与します。B リンパ球における Aiolos による遺伝子発現制御は複雑で、Ikaros ホモダイマー、Ikaros/Aiolos ヘテロダイマー、そして Aiolos ホモダイマーの連続的な形成を必要とするようです。異なるアイソフォームをコードする複数の代替転写産物や、タンパク質をコードしないバリエーションもいくつか報告されています。[RefSeq 提供、2012 年 4 月],機能:リンパ球分化の制御において重要な役割を果たす転写因子。、類似性:Ikaros C2H2 型ジンクフィンガータンパク質ファミリーに属する。、類似性:6 つの C2H2 型ジンクフィンガーを含む。、サブユニット:IKZF4 および IKZF5 と相互作用する。、組織特異性:末梢血白血球、脾臓、胸腺で最も強く発現する。、

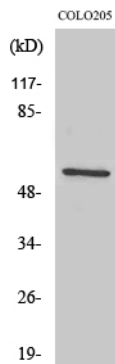
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



IKZF3 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 に希釈した Ikaros 3 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。